

事務事業名		道路舗装補修事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		土木課		H28係等名		維持係		H27係等名		維持係	
基本計画上の位置づけ		政策 4		暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		施策 44		交通機関と道路の充実		開始 終了	
目的	対象(誰・何を)	舗装済市道		対象指標	指標名及び単位		27年度数値				
	意図(どうい状態にするか)	道路舗装の不良か所を補修することにより、安全で円滑な交通を確保する。			舗装延長:km(管理係資料による)		1324				
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%									
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	舗装補修実施か所数:か所		200	200	200	-				
	定性目標										
事業概要	破損した舗装か所や老朽化した舗装を補修し、安全な交通の確保と、沿道住民の住環境の保全を図る。										
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 道路舗装補修工事(オーバーレイ・舗装打替・部分補修等) (上下水道工事関連含む)				1 補修工事数			1 309カ所			
	2 電源立地地域対策等交付金事業(交付金額 19,428千円) 市道1-21号羽場大瀬木線(松川町)				2 補修工事数			2 1カ所			
	3 区画線(白線)補修工事				3 白線補修延長			3 6,000m			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		197,112	224,465	224,343	187,786						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		197,112	224,465	224,343	187,786						
人件費計(千円)②		9,266		9,266							
正規職員所要時間		1,990		1,990							
臨時職員所要時間		2,000		2,000							
総事業費①+②		206,378	224,465	233,609	187,786						
事業内容・目標達成状況の振り返り	舗装補修を行い市道の供用性能を維持することができた。										
改革改善の考え方	①問題点	幹線道路の大規模な舗装補修が必要となってきた。									
	②改革提案	予算拡大 市道の維持管理方針により点検修繕を行う。									